

令和2年度 第2回市民活動サポートセンター運営懇話会 会議概要

令和2年8月20日（木）18:30～20:00

横須賀市立市民活動サポートセンター

出席者	10名…岩堀、石塚、小串、川島、小池、佐久間、妻沼、藤野、三澤、小実
欠席者	なし
事務局	2名…市民生活課 櫻井、里吉
指定管理者	2名…NPO法人YMCA コミュニティサポート 沼崎
傍聴者	0名

- 配布資料
- 1 第1回書面開催時のご意見に対する回答について
 - 2 市民活動サポートセンター例月実績報告・利用者の声
 - 3 のたろんフェア 2021 企画（事務局案）
 - 4 サポートセンターデータベース登録団体一覧（新規・異動分）
 - 5 市民公益活動団体継続活動者表彰について（非公開）

1 報告事項

1-（1）第1回書面開催時のご意見に対する回答について

市民生活課から、資料1に沿って報告した。

指定管理者から資料1内の「ご意見1」に対する補足として、発足当初は1名であったが、その後人数が増えグループとなった例についての報告があった。

1-（2）利用状況、利用者の声について

指定管理者及び市民生活課から、資料2-1及び2-2に沿って報告した。

（指定管理者：汐入について）

- ・4月から6月は臨時休館中であった。
- ・当該月中の来館者については、ロッカー・レターケースの利用及び年度初めに必要な手続きで来館されている。
- ・7月からの再開にあたっては、ミーティングスペースや印刷機の利用などについて、予約数の制限を実施している。
- ・7月は開館時間も18時までとしていたことや、8月に入ってからでも団体の活動はまだ自粛傾向にあるように感じられる。
- ・印刷に関しては、サポセンスタッフによる印刷代行を実施し好評だった。
- ・利用者の声については4月から6月については利用票の記載がないため、実績はないが、実際の声としては、再開を望む声が多く寄せられた。
- ・施設再開後には当初スタッフが行っていた館内消毒を、検温などの業務の増が生じたため、施設利用者が利用終了時に実施してもらうように変更した。戸惑いの声もあったが、ご協力いただいている。

(市民生活課：久里浜・追浜について)

- ・4月から6月末までは臨時休館中であり、利用者やコピー機印刷機の実績としての記載は7月分のみ。
- ・7月の施設再開以降は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設のレイアウトの変更、マスク着用手指消毒などの注意喚起や施設のレイアウトを変更するとともに、1回の入場を一定数に制限することなどの対策を行っている。
- ・万が一の感染者発生時に備え利用票に連絡先等の記載を求めるよう一部改訂している。
- ・今月末から久里浜・追浜両センターの印刷機がリース期間満了により機種が更改される。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・利用人数のコントロールはどのようにしているのか。
→予約が必要なスペースも、必要のないスペースも原則として椅子の数でコントロールしている。印刷機は間隔をあけるために3台を2台に変更している。打合せ時間も3時間を目安とするようお願いしている。(指定管理者)
- ・利用制限の期限は。
→現時点では未定である。(指定管理者)

1-(3)のたろんフェア 2021 について

指定管理者から、資料3に沿って報告した。

(指定管理者)

- ・コロナの影響で今年度の開催についても実施の可否も含め検討をしている。
- ・例年ではこの時期には新しい実行委員会を立ち上げを行い、第1回の実行委員会を開催するという流れになっていたが、新しい実行委員にフェアの開催の可否を決定させることはいかがかということで、昨年度の実行委員会に1度集まってもらい話し合いを行った結果、今年度は新たに実行委員を募集せず、昨年度の実行委員が引き続き開催に向けて、様々な制限の中でできることを考えていくこととなっている。
- ・9月開催予定の第1回実行委員会以降で内容について詰めていく予定。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・昨今のトレンドとして映像を多用することで補完できるといった考え方もある。
- ・前は20回目という区切りの年であった。その時には新しいことをやろうということで色々アイデアを出したので、今回についてもその流れを汲んで、新しい生活様式に則った新たな試みを模索していきたいと考えている。
- ・今までのフェアの会場で流していた映像などを活用して活動を紹介できるものがあるとよい。

(市民生活課)

- ・実際にイベントが開催できるかどうかについては、今後の市内の感染拡大の状況も影響することとなる。

2 議題

2-（1）サポートセンターデータベース登録団体と公益性の判断について

指定管理者から、資料4に沿って前回以降の新規登録・異動団体について説明した。

- ・今回、削除団体が多くある理由は、新年度に入ってボランティア情報冊子作成のための情報を集めるため全団体あてに一斉送付を行ったが、その際に団体側から連絡があったためである。

（懇話会構成員からの質問・意見）

特になし。

2-（2）市民公益活動継続活動者表彰制度について

市民生活課から制度の概要と、指定管理者から資料5に沿って表彰対象推薦候補団体について説明した。
※会議の内容は非公開とする。

3 その他

市民活動サポートセンターから、臨時休館期間中に実施した「新型コロナウイルス関連支援プロジェクト」として買い物代行プロジェクト及びお弁当プロジェクトの概要及び実施状況、印刷代行サービスの概要及び実施状況のほか、休館期間中に実施した事業及び今後実施予定の事業に関する報告があった。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・例年11月に県立保健福祉大で開催されていたイベントは今年度中止なのか。
→ 生涯現役フォーラムは今年度中止が決定している。なお、神奈川県との共催により同会場で開催している「企業・NPO・大学パートナーシップミーティング」も中止が決定している。（指定管理者）

連絡事項

（事務局）

- ・第3回運営懇話会は令和2年11月19日（木）18：30～サポートセンターにて開催予定。

以 上